

畝編みで編むひざ掛け

* - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - *



■使用糸…おとなグラデーション
(セリア)

■使用針…かぎ針7号

■使用量…約13.5玉

■サイズ…79cm×70cm

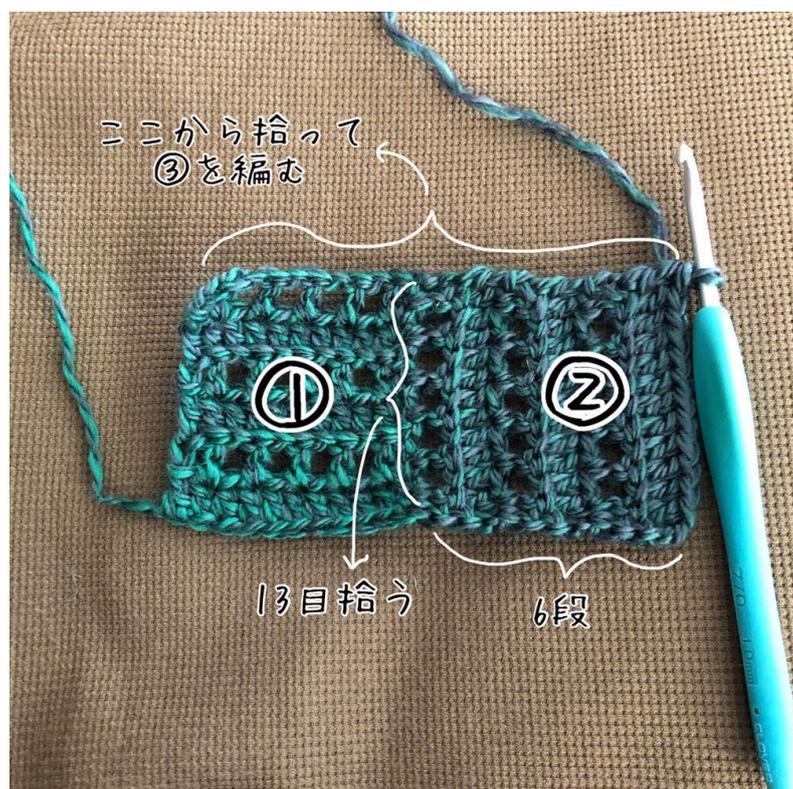
* - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - *

■ 編み方

① 鎖編み17目で作り目し、方眼編みと長編みの畝編みで6段編みます。



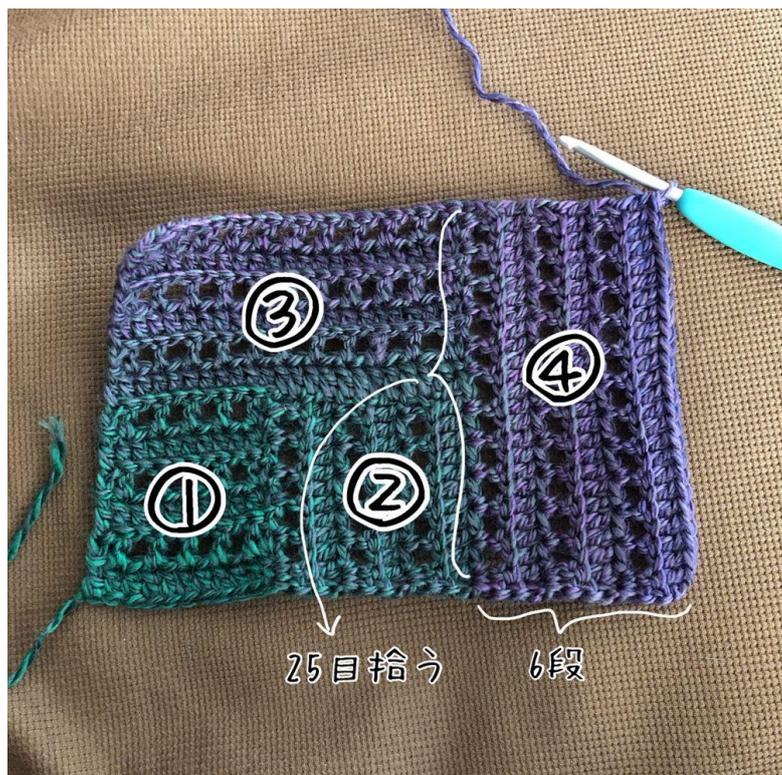
② ①の編み地のサイドから13目拾って、同じ様に方眼編みと長編みの畝編みで6段編みます。



③ ②の編み地のサイドからは12目+①の最終段からは17目拾って同じ様に方眼編みと長編みの畝編みを6段編みます。



④ ③の編み地のサイドから 12 目+②の最終段から 13 目拾って同じ様に方眼編みと長編みの畝編みを 6 段編みます。



⑤ あとは好きな大きさになるまでひたすら繰り返して編み、縁編みを好きな段数編んで完成です。

・見本のひざ掛けは方眼編みと長編みの畝編みを 6 段編むのを 20 回繰り返し、縁編みは 7 段編みました。

このひざ掛けを編む際のルールは…

- ・方眼編みと長編みの畝編みを 6 段編むのを好きなだけ繰り返しますが、必ず偶数回で終わるようにします。
- ・作り目は 4 の倍数に 1 足した数にします (縁編みをグラニースクエアにする場合)。
- ・方眼編みと長編みの畝編みの段数は偶数であれば何段でも大丈夫です。
- ・段から目を拾う際は、長編み 1 段から 2 目ずつ拾います (②で目を拾う際だけ端で 1 目増し目して奇数になるようにします)。
- ・1 段の目数は常に奇数になるようにしてください。
- ・長編みの畝編みで前段が鎖編みの時は、鎖編みの向こう側半目のみを拾います。

上の写真のように 4 回編んだ状態では長方形ですが、さらに編み進めていくと、だんだん正方形に近くなっていきます。

長方形のひざ掛けにした場合は、最初の作り目をもう少し増やしてみてください。

